

令和 6 年度 学校運営協議会活動報告

実施日	第 3 回 令和 7 年 2 月 1 5 日
校長が求めた意見	○ 令和 6（2024）年度の学校評価について ○ 令和 7（2025）年度グランドデザインについて
運営協議会委員の意見	○令和 6（2024）年度の学校評価について ・保護者アンケートの「学校はいじめのない学校づくりに取り組んでいる」の項目に「わからない」の回答が16%あった件について ⇒学校での活動が保護者にわかりにくいのではないか。いじめをなくす活動として、どんな取組をしているか知らせることが必要である。アンケートの取り方の問題でもあるのではないか。 ・保護者アンケートと児童アンケートで、同じ内容でも数値に差がある。 ・いじめについて、「人の気持ちを考えて行動しよう」という教育がいじめをなくすことにつながっている。 ・二小は小規模で、教師の目が行き届いている。教師が子どもの名前を全員覚えていて。 ・教師の目が行き届かない登下校中など、陰でいじめをすることに注意が必要である。 ・二小の子どもは全体的に仲が良い。近くの公園に朝20人ぐらいが集まり、6年生の声掛けで登校している。 ・保護者と学校の信頼関係が大切である。保護者は、子どもの声を聴いて、それを学校に届ける役割がある。 ・アンケートの項目を減らしても良いのではないか。設問内容も含めて、来年度検討してほしい。 ・それぞれの学校で行っている取り組みを市内の学校で共有して行くことが大切である。二小の地域連携（ボランティアの数の多さや内容など）や読書啓発活動をもっと発信してほしい。 ○令和 7 年度 グランドデザインについて ・「小規模特認校」の利点について触れる内容があっても良いのではないか。 ○市教委内に設置される「二小魅力化会議（仮）」について ・市がどのようなビジョンを持っているのか知りたい。 ・地域に学校があることが大切、県として小規模特認校制度を推進するのであれば、県の補助が必要である。職員の数も増やしてほしい。
その他参考となる事項	